

大垣市民病院治験審査委員会議事概要

会議名	治験審査委員会		
開催年月日	2023年 3月 23日 (木曜日)	17時00分から 17時45分まで	
開催場所	2病棟1階 会議室		
委員長	豊田 秀徳		印
出席者名	<p>(○) 豊田 秀徳 (○) 小島 大英 (×) 吉岡 直輝 (○) 木村 美智男 (○) 橋本 智子 (○) 志知 久美 (○) 大橋 利紀 (○) 山下 里恵 (○) 安田 東始哲 (○) 竹内 治彦 (○) 蜜田 哲也</p> <p>作成日：2023/ 3/24 * 上記出席者のうち各審議案件に関連する者はその審議採決に参加していない。</p> <p style="text-align: right;">以上 10名</p>		

1

議題名	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたヒト化 GPRC5D×CD3 二重特異性抗体 talquetamab の 第1/2 相, first-in-human, 非盲検, 用量漸増試験		
成分記号	JNJ-64407564	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫患者	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	実施状況報告、一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

2

議題名	再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象として teclistamab とダラツムマブ皮下投与製剤の併用 (Tec-Dara) とダラツムマブ皮下投与製剤, ポマリドミド及びデキサメタゾン (DPd) 又はダラツムマブ皮下投与製剤, ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (Dvd) を比較する第3相ランダム化試験		
成分記号	JNJ-64007957	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫患者	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	実施状況報告、一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

3

議題名	ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験		
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	実施状況報告、一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

4

議題名	アムジェン株式会社の依頼による AMG 552、ニボルマブの第Ⅰb 相試験		
成分記号	AMG 552	開発の相	第Ⅰ相臨床試験
対象疾患名		研究依頼者	アムジェン株式会社
審議内容	実施状況報告および安全性情報		
審議結果	承認		

5

議題名	セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群患者に対する ACE-536 の第Ⅱ相試験		
成分記号	ACE-536	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	骨髄異形成症候群	研究依頼者	セルジーン株式会社
審議内容	実施状況報告および安全性情報		
審議結果	承認		

6

議題名	ファイザー株式会社の依頼による PF-06865571 および PF-05221304 の第Ⅱ相試験		
成分記号	PF-06865571/PF-05221304	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	NASH(非アルコール性脂肪性肝炎)	研究依頼者	ファイザー株式会社
審議内容	実施状況報告		
審議結果	承認		

7

議題名	nemolizumab の結節性痒疹患者に対する第Ⅱ/Ⅲ相試験 比較/長期継続投与試験		
成分記号	nemolizumab	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	結節性痒疹	研究依頼者	マルホ株式会社
審議内容	重篤な有害事象に関する報告および安全性情報		
審議結果	承認		

8

議題名	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-9358の第3相試験		
成分記号	CC-9358	開発の相	第Ⅲ相試験
対象疾患名	好酸球性胃腸炎患者	研究依頼者	株式会社メディサイエンスプランニング (治験国内管理人)
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認		

9

議題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による線維化を伴う非肝硬変非アルコール性脂肪肝炎の成人患者を対象としたcotadutide皮下投与の安全性及び有効性を評価する試験		
成分記号	cotadutide	開発の相	第Ⅱb/Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	線維化を伴う非肝硬変非アルコール性脂肪肝炎の成人患者	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認		

10

議題名	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験		
成分記号	risankizumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎患者	研究依頼者	アツヴィ合同会社
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認		

11

議題名	MSD 株式会社の依頼による MK-3655 第Ⅱ相試験		
成分記号	MK-3655	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名		研究依頼者	MSD 株式会社
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認		

12

議題名	Efficacy and Safety of M281 in Adults with Warm Autoimmune Hemolytic Anemia: A Multicenter, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled Study with a Long-term Open-label Extension 温式自己免疫性溶血性貧血の成人患者における M281 の有効性及び安全性：長期非盲検継続投与期間を含む多施設共同，ランダム化，二重盲検，プラセボ対照試験		
成分記号	JNJ-80202135	開発の相	第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験

対象疾患名	温式自己免疫性溶血性貧血	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認		

13

議題名	Regeneron Pharmaceuticals, Inc.の依頼による主に未治療の発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象とした pozelimab 及び cemdisiran 併用の第Ⅲ相試験		
成分記号	ACE - 536	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	発作性夜間ヘモグロビン尿症	研究依頼者	Regeneron Pharmaceuticals, Inc
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認		

14

議題名	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による BI 456906 の第Ⅱ相試験		
成分記号	BI 456906	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名		研究依頼者	(治験国内管理人)株式会社アイコン・ジャパン
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

15

議題名	有効な治療法がない又は他の治療法が適さない再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象としたベランタマブ マホドチンの拡大治験		
成分記号	GSK2857916	開発の相	拡大治験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫患者	研究依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

16

議題名	左室駆出率 40%以上の心不全患者(NYHA心機能分類Ⅱ～Ⅳ度)における罹患率及び死亡率に関して、finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験		
成分記号	BAY94-8862	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	心不全	研究依頼者	バイエル薬品株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

17

議題名	(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin 単剤療法をポマリドミド及び低用量デキサメタゾン併用療法と比較する第Ⅲ相試験		
成分記号	GSK2857916	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫	研究依頼者	GlaxoSmithKline Research & Development Limited
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

18

議題名	セルジーン株式会社の依頼による第 1b/2a 相試験		
成分記号		開発の相	第 2 相臨床試験

対象疾患名		研究依頼者	セルジーン株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

19

議題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による胃及び胃食道接合部がんを対象とした デュルバルマブの第 III 相試験		
成分記号	デュルバルマブ	開発の相	第III相臨床試験
対象疾患名	胃及び胃食道接合部がん	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

20

議題名	(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象とした LOXO-305 の第 3 相試験		
成分記号	LOXO-305	開発の相	第III相試験
対象疾患名	慢性リンパ性白血病／小リンパ球性リンパ腫	研究依頼者	(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

21

議題名	潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験		
成分記号	risankizumab	開発の相	第III相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎患者	研究依頼者	アツヴィ合同会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

22

議題名	再発又は難治性の日本人多発性骨髄腫患者を対象に JNJ-54767414 (Daratumumab) 皮下投与を検討する第 I 相試験		
成分記号	JNJ-54767414	開発の相	第 I 相臨床試験
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

23

議題名	造血幹細胞移植による初回治療が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブ、ボルテゾミブ、レナリドミド、及びデキサメタゾン併用 (D-VR d) とボルテゾミブ、レナリドミド、及びデキサメタゾン併用 (VR d) を比較する第 3 相試験		
成分記号	JNJ-54767414-SC	開発の相	第III相臨床試験
対象疾患名	造血幹細胞移植が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者	研究依頼者	ヤンセンファーマ
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

24

議題名	日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第2/3相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験		
成分記号	Ozanimod	開発の相	第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	セルジーン株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

25

議題名	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による骨髄繊維症患者を対象とした INCB50465 (Parsaclisib) の第Ⅲ相試験		
成分記号	Parsaclisib	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	骨髄繊維症患者	研究依頼者	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

26

議題名	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による骨髄線維症患者を対象とした INCB050465 (Parsaclisib) の第Ⅲ相試験		
成分記号	Parsaclisib (INCB050465)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	骨髄線維症	研究依頼者	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

27

議題名	急性心筋梗塞患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験		
成分記号	エンパグリフロジン	開発の相	第Ⅲ相試験
対象疾患名	急性心筋梗塞	研究依頼者	Boehringer Ingelheim Pharma GmbH & Co. KG
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

28

議題名	再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin、ボルテゾミブ及びデキサメタゾンの併用療法 (B-Vd) の有効性及び安全性をダラツムマブ、ボルテゾミブ及びデキサメタゾンの併用療法 (D-Vd) と比較検討する多施設共同非盲検無作為化第 III 相試験 (DREAMM 7)		
成分記号	GSK2857916	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫患者	研究依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

29

議題名	潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の安全性及び有効性を評価する第 III 相多施設共同長期継続投与試験		
成分記号	ABT-494	開発の相	第Ⅲ相臨床試験

対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	Abbvie 合同会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

30

議題名	中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるウパダシチニブの第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験		
成分記号	ABT494	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	アトピー性皮膚炎	研究依頼者	アッヴィ合同会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

31

議題名	セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群患者に対する ACE-536 の第Ⅲ相試験		
成分記号	ACE-536	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	骨髄異形成症候群	研究依頼者	セルジーン株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

32

議題名	他の LUSPATERCEP (ACE-536) 臨床試験への参加歴を有する被験者を対象とした長期安全性を評価する第 3B 相非盲検単群継続試験		
成分記号	ACE - 536	開発の相	第 3b 相臨床試験
対象疾患名		研究依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

33

議題名	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による切除不能肝細胞がんを対象とした BGB-A317 の第Ⅲ相試験		
成分記号	BGB-A317	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	肝細胞がん	研究依頼者	BeiGene Ltd.
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

34

議題名	日本人急性骨髄性白血病患者を対象とした完全寛解達成後の維持療法としての経口用アザシチジンと最良支持療法との併用療法の有効性及び安全性を最良支持療法と比較する第2相ランダム化二重盲検プラセボ対照試験		
成分記号		開発の相	第Ⅱ相試験
対象疾患名	急性骨髄性白血病患者	研究依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

35

議題名	再発又は難治性多発性骨髄腫を有する日本人患者を対象としたヒト化 BCMA×CD3 二重特異		
-----	---	--	--

	性抗体 JNJ-64007957 の第 1 相試験		
成分記号	JNJ-64007957	開発の相	第 I 相試験
対象疾患名	再発又は難治性多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

36

議題名	1 ライン以上の前治療歴がある再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象として talquetamab SC 投与製剤, ダラツムマブ SC 投与製剤及びポマリドミドの 併用 (Tal-DP) 又は talquetamab SC 投与製剤及びダラツムマブ SC 投与製剤の 併用 (Tal-D) と, ダラツムマブ SC 投与製剤, ポマリドミド及びデキサメタゾン (DPd) を比較する第 3 相ランダム化試験		
成分記号	talquetamab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

37

議題名	小野薬品工業株式会社の依頼による胃がん患者を対象とした ONO-4538 の第Ⅲ相試験		
成分記号	ONO-4538	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	胃がん	研究依頼者	小野薬品工業株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

38

議題名	武田薬品工業株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした Modakafusp Alfa (TAK-573) の第 1/2 相試験		
成分記号	Modakafusp Alfa (TAK-573)	開発の相	第 I / II 相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	武田薬品工業株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

39

議題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による心血管疾患の既往を有する患者を対象とした TQJ230 の第Ⅲ相試験		
成分記号	TQJ230	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	心血管疾患	研究依頼者	ノバルティスファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

40

議題名	好酸球性胃炎及び／又は好酸球性胃腸炎の患者を対象としたベンラリズムマブの有効性及び安全性についての試験 (HUDSON GI)		
成分記号	ベンラリズムマブ	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	好酸球性胃炎及び／又は好酸球性胃腸炎	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

41

議題名	株式会社メディサイエンスプランニング（治験国内管理人）の依頼による発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としてプラセボと比較する BCX9930 の第Ⅱ相試験		
成分記号	BCX9930	開発の相	第Ⅱ相試験
対象疾患名	発作性夜間ヘモグロビン尿	研究依頼者	株式会社メディサイエンスプランニング （治験国内管理人）
報告内容	終了報告		
報告結果	了承		

42

議題名	骨髄繊維症患者を対象に Navitoclax とルキシリチニブの併用投与とルキシリチニブの単剤投与を比較する無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験		
成分記号	Navitoclax	開発の相	第Ⅲ相試験
対象疾患名	骨髄繊維症	研究依頼者	アヅヴィ合同会社
報告内容	終了報告		
報告結果	了承		

43

議題名	Regeneron Pharmaceuticals, Inc.の依頼による発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象とした pozelimab 及び cemdisiran 併用の第Ⅲ相試験		
成分記号	ACE - 536	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	発作性夜間ヘモグロビン尿症	研究依頼者	Regeneron Pharmaceuticals, Inc
報告内容	終了報告		
報告結果	了承		

44

議題名	好酸球性胃炎及び／又は好酸球性胃腸炎の患者を対象としたベンラリズマブの有効性及び安全性についての試験(HUDSON GI)		
成分記号	ベンラリズマブ	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	好酸球性胃炎及び／又は好酸球性胃腸炎	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
報告内容	終了報告		
報告結果	了承		